

OneDrive を無効 もしくは 削除する手順

OneDrive 「ストレージ容量が不足しています」アップグレードしてください！ このメッセージ不快ではありますか。それを解消する方法を説明します。

OneDrive はクラウドにデータを保存するもので、パソコンに異常があった場合にデータの復元に役立つ他、他所の場所からデータを開いたり、他の人がデータを加工するのに役立つものです。しかし、そのような使い方をする機会が無い多くの高齢者には必要ないし、うっかりするとデスクトップと写真が見えなくなる厄介な構造になっている邪魔な存在です。

OneDrive の無効（リンク解除）・削除は少し手数が多く、間違うと復元の手間も大変ですから 不快・邪魔感を感じている場合のみ行うようにして下さい！

1. 主要手順

全てのデータをパソコン本体保存状態にする

パソコンとのリンクを解除する

OneDrive を削除する

この手順通りに行わないとデータが消えたり、デスクトップの表示が空になることがあります。

その理由：
①デスクトップ・ドキュメント・ピクチャが
OneDrive 奎下になっている
②データの中にはクラウドにはあってもパソコン内
には無いものがある

参考：

	クラウド	パソコン
	○	✗
	○	○
	期間限定○	期間限定○
	✗	○

2. OneDrive のデータをパソコン内保持状態にする

①タスクバー端にある「OneDrive」アイコンをクリック



*OneDrive のメニュー表示

②ヘルプと設定 → 設定



* 「OneDrive の設定を開きます」画面表示

③同期とバックアップをクリック

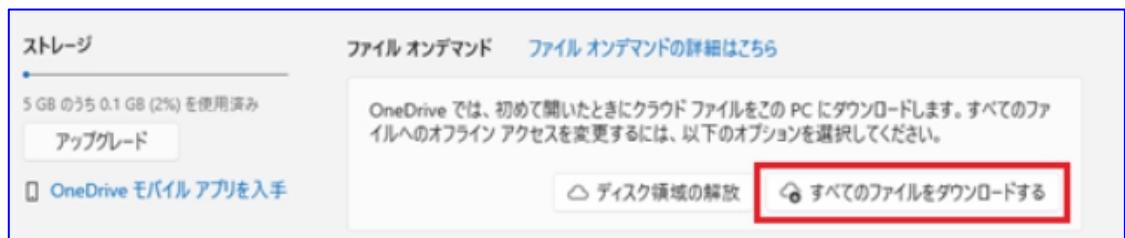


* 「同期とバックアップ」画面表示

④画面を下にスクロールし「詳細設定」をクリック



⑤「ファイルオンデマンド」に表示されている、『すべてのファイルをダウンロードする』をクリック

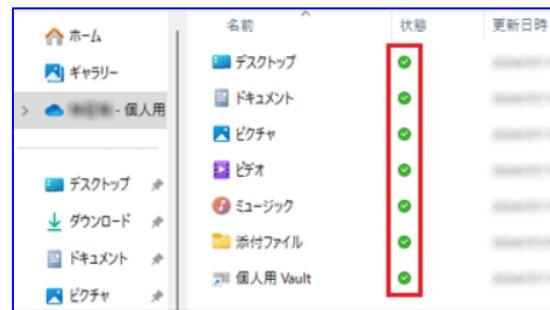


⑥「すべてのファイルをダウンロードする」と表示される→「続ける」ボタンをクリック



*ダウンロードが開始される。暫く時間がかかる

⑦すべてのファイルやフォルダーに緑チェックマーク付いたら完了



3. OneDriveとの同期を解除する

- ①タスクバー端にある「OneDrive」アイコンをクリック
- ②ヘルプと設定 → 設定
- ③「アカウント」をクリック
*「アカウント」画面表示



- ④「このPCからリンクを解除する」をクリック



*「このPC上のアカウントのリンクを解除しますか?」と表示される

- ⑤「アカウントのリンク解除」ボタンをクリック



4. OneDriveを削除する

- ①コントロールパネル → プログラム → プログラムの削除
- ②Microsoft OneDriveを探し、右クリックからアンインストール

参考：OneDriveとの同期を切斷し、OneDriveをアンインストールしてもウェブ上にはそのまま残っています。再度インストールして同じアカウントでサインインした場合は、同期を切斷した時点のデータが見えることになります。

パソコンの買い替えでは同じアカウントでサインインするのが一般的ですから、OneDriveとの同期状態に戻ってしまいます。早期に上記3～4の操作実施が望ましい！

同期を切った上でOneDriveをクラウド上のフリースペースとして使用する方法もあります。利用価値は外出先で他のデバイスで見る等の場合ですから、ニーズのある人は少ないでしょうからアウトラインだけを記載します。

- ①上記2の⑦までは同じ
 - ②OneDrive → 設定 → バックアップを管理
 - ③それぞれの同期切斷
 - ④エクスプローラー表示
 - ⑤デスクトップ・ピクチャー・ドキュメント単位に User 直下のフォルダーに移動する
Ctrl+A で全ファイルを選択し夫々のフォルダにドロップする
 - ⑥OneDrive 下のデスクトップ・ピクチャー・ドキュメント フォルダを削除する
- これでオンラインストレージとして自由に使えるようになります。